

(別記様式第3号)

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博(医)乙第1731号	氏名	趙子江
論文審査担当者		主査教授	由井 克之
		副査教授	佐藤 浩
		副査教授	岩崎 琢也
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1. 研究目的の評価 本研究は、日本脳炎ウイルスに対する簡便なワクチン開発を目的として、DNAワクチン投与法の開発を行ったものであり、目的は妥当である。</p> <p>2. 研究手法に関する評価 マウスを用い、DNA ワクチン投与後の抗原発現細胞、中和抗体の産生、ウイルス感染に対する防御効果について検討し、また防御免疫の受け身移入実験も行っており、評価できる。</p> <p>3. 解析・考察の評価 ウイルス蛋白発現プラスミドを金コロイドと混和して免疫することにより、少量のDNAで効果的な防御免疫を誘導できることを示した。また、抗体はIgG1が主であったことから、この免疫方法ではTh2反応優位になることが示唆された。安価で簡便な免疫方法であり、大型動物のワクチンなど今後の発展が期待できる。</p> <p>以上のように本論文はワクチン開発に貢献するところ大であり、審査員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			

(注) 報告番号は記入しないこと。